平成26年度

新川広域圏事務組合
各会計決算審査意見書

新川広域圏事務組合監査委員

平成27年6月29日

新川広域圏事務組合
理事長 澤崎義敬 様

新川広域圏事務組合
監査委員 米 澤 憲二郎

新川広域圏事務組合
監査委員 水 野 仁 士

平成26年度新川広域圏事務組合各会計決算審査意見について

地方自治法第233条第2項及び第292条の規定により、審査に付された平成26年度新川広域圏事務組合一般会計・特別会計の歳入歳出決算及び証書類その他政令で定める書類を審査したので、その結果について意見を提出します。

平成26年度新川広域圏事務組合各会計決算審査意見書

1 審査の対象

(1) 各会計歳入歳出決算

平成26年度 新川広域圏事務組合一般会計歳入歳出決算

平成26年度 新川広域圏事務組合CATV事業特別会計歳入歳出決算

(2) 付属書類

平成26年度 新川広域圏事務組合各会計歳入歳出決算事項別明細書

平成26年度 新川広域圏事務組合実質収支に関する調書

平成26年度 新川広域圏事務組合財産に関する調書

2 審査の期日と場所

期日 平成27年6月29日

場所 新川広域圏事務組合 事務局会議室

3 審査の方法

審査は、平成26年度新川広域圏事務組合各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書並びに関係諸帳簿、証書類について照合を行うとともに関係職員の説明を聴取して、計数の正確性、予算執行の適正性、収入支出の合法性及び執行内容の妥当性について審査した。

4 審査の結果

審査に付された各会計歳入歳出決算書及び付属書類等は、いずれも関係法令に準拠して作成され、計数は関係諸帳簿と符合し正確であり、また、各会計の決算内容、予算執行状況についても適正であると認められた。

財産に関する調書と事務局及び各施設で保管する台帳等関係書類とを照合した結果、財産の管理状況は良好であると認められた。

なお、審査結果の概要と意見は、以下のとおりである。

5 決算の概要

平成26年度の一般会計及び特別会計の決算額は、予算総額23億9,888万7千円に対し、歳入23億7,240万6千円（予算対比98.9%）、歳出22億9,093万2千円（予算対比95.5%）であり、差引額（形式収支）は8,147万4千円である。前年度決算額と比較

して歳入で1億4,875万7千円（6.7%）、歳出で1億2,190万7千円（5.6%）それぞれ増となっている。増加の主な理由は、エコぽ〜と焼却設備大規模補修事業及び宮沢清掃センター基幹設備補修によるものである。

実質収支は、7,888万4千円の黒字となっている。

当年度実質収支額から前年度実質収支額を差し引いた当年度の単年度収支は、2,425万9千円の黒字となっている。

決 算 収 支 状 況

（単位：円）

年 度	会 計	歳 入 A	歳 出 B	差引残額 C(A-B)	翌年度へ 繰越すべ き財源 D	実質収支 E(C-D)	前年度 実質収支 F	単年度 収支 G(E-F)
26	一般	1,806,899,722	1,769,351,285	37,548,437	2,590,580	34,957,857	21,512,674	13,445,183
	特別	565,506,197	521,580,437	43,925,760	0	43,925,760	33,111,999	10,813,761
	計	2,372,405,919	2,290,931,722	81,474,197	2,590,580	78,883,617	54,624,673	24,258,944
25	一般	1,655,259,063	1,633,746,389	21,512,674	0	21,512,674	38,144,642	△16,631,968
	特別	568,390,196	535,278,197	33,111,999	0	33,111,999	69,499,066	△36,387,067
	計	2,223,649,259	2,169,024,586	54,624,673	0	54,624,673	107,643,708	△53,019,035
増 減	一般	151,640,659	135,604,896	16,035,763	2,590,580	13,445,183	△16,631,968	30,077,151
	特別	△2,883,999	△13,697,760	10,813,761	0	10,813,761	△36,387,067	47,200,828
	計	148,756,660	121,907,136	26,849,524	2,590,580	24,258,944	△53,019,035	77,277,979

6 一般会計

平成26年度の一般会計決算額は、次のとおりである。

歳 入 18億690万円（予算対比99.5%、前年度対比109.2%）

歳 出 17億6,935万1千円（予算対比97.5%、前年度対比108.3%）

この差引額（形式収支）から、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は3,495万8千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた当年度の単年度収支は1,344万5千円の黒字となっている。

(1) 歳入

歳入決算状況は、次のとおりとなっている。

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算現 額対比	調定額 対比
26年度	1,815,142,000	1,820,855,575	1,806,899,722	0	13,955,853	99.5	99.2
25年度	1,652,558,000	1,669,214,916	1,655,259,063	0	13,955,853	100.2	99.2

① 収入状況

予算現額に対する収入割合は99.2%であり、前年度の収入済額と比較して、1億5,164万1千円、9.2%の増となっている。

収入の主なものは、分担金及び負担金で、収入額は10億9,978万3千円で全体の60.9%を占めている。以下、使用料及び手数料が2億6,039万4千円で14.4%、県支出金が351万5千円で0.2%、財産収入が538万9千円で0.3%、繰越金が2,151万2千円で1.2%、諸収入が3,880万6千円で2.1%、組合債3億7,750万円で20.9%となっている。

また、調定額に対する収入割合は99.2%で、収入未済額は1,395万6千円となっている。

収入状況は、次の表のとおりである。

収 入 状 況

(単位：円)

区分	予算現額	調定額	収入済額				不納 欠損額	収入 未済額
			金額	構成比 (%)	予算対 比(%)	調定対 比(%)		
1. 分担金及び負担金	1,099,783,000	1,099,783,000	1,099,783,000	60.9	100.0	100.0	0	0
2. 使用料及び手数料	251,235,000	260,394,203	260,394,203	14.4	103.6	100.0	0	0
3. 県支出金	3,515,000	3,515,000	3,515,000	0.2	100.0	100.0	0	0
4. 財産収入	2,269,000	5,389,155	5,389,155	0.3	237.5	237.5	0	0
5. 繰越金	21,512,000	21,512,674	21,512,674	1.2	100.1	100.0	0	0
6. 諸収入	37,328,000	52,761,543	38,805,690	2.1	104.0	73.5	0	13,955,853
7. 組合債	399,500,000	377,500,000	377,500,000	20.9	94.5	100.0	0	0
計	1,815,142,000	1,820,855,575	1,806,899,722	100.0	99.5	99.2	0	0

② 財源構成

歳入総額を使用料及び手数料、財産収入、繰越金、諸収入からなる自主財源と、分担金及び負担金、県支出金、組合債からなる依存財源に分類してみると、自主財源は3億2,610万2千円、依存財源は14億8,079万8千円となっており、その構成比は、自主財源18%(前年度20.1%)、依存財源82.0%(前年度79.9%)と、自主財源が構成比で前年度から2.1ポイント低くなっている。

また、財源構成を一般財源と特定財源に分類してみると、その構成比は、一般財源61.3%(前年度71.6%)、特定財源38.7%(前年度28.4%)と特定財源の占める割合が10.3ポイント高くなっている。

過去2カ年の財源別状況

(単位:千円)

	決算額		構成比率		前年度対比	
	26年度	25年度	26年度	25年度	26年度	25年度
自主財源	326,102	332,267	18.0%	20.1%	98.1%	64.3%
依存財源	1,480,798	1,322,992	82.0%	79.9%	111.9%	46.2%
計	1,806,900	1,655,259	100.0%	100.0%	109.2%	48.9%
一般財源	1,107,587	1,185,135	61.3%	71.6%	93.4%	66.4%
特定財源	699,313	470,124	38.7%	28.4%	148.8%	29.4%

第1款 分担金及び負担金

(単位:円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額対比	調定額対比
26年度	1,099,783,000	1,099,783,000	1,099,783,000	0	0	100.0	100.0%
25年度	1,160,710,000	1,160,710,000	1,160,710,000	0	0	100.0	100.0%

収入済額は10億9,978万3千円で、前年度と比較すると、6,092万7千円、5.2%減少している。

減少の主なものは、エコぼ〜と分担金1億2,718万2千円、新川一般廃棄物最終処分場分担金4,657万7千円、西部斎場分担金976万円である。

一方、増加しているものは、宮沢清掃センター分担金7,516万円、エコぼ〜と焼却設備大規模補修事業分担金5,255万5千円、クリーンぼ〜と分担金103万6千円、東部斎場分担金20万7千円である。

歳入総額に占める割合は60.9%(前年度70.2%)で、前年度から9.3ポイント低く

なっている。

収入済額の内訳は、各市町からの分担金10億8,607万4千円（98.8%）、救急医療負担金1,370万9千円（1.2%）となっている。分担金及び負担金の目的別収入状況は、別表第1のとおり、分担金収入明細書は、別表第2のとおりとなっている。

第2款 使用料及び手数料

（単位：円）

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入未済額	予算現 額対比	調定額 対比
26年度	251,235,000	260,394,203	260,394,203	0	0	103.6%	100.0%
25年度	249,493,000	255,701,505	255,701,505	0	0	102.5%	100.0%

収入済額は2億6,039万4千円で、前年度と比較すると、469万3千円、1.8%増加している。増加の主なものは、エコぽ～と手数料332万1千円となっている。歳入総額に占める割合は14.4%（前年度15.4%）で、前年度から1.0ポイント低くなっている。

収入済額の主な内訳は、ごみ袋等交付手数料1億4,057万2千円、ごみ処理手数料1億129万2千円、斎場使用料1,724万9千円、し尿処理手数料103万2千円などとなっている。

第3款 県支出金

（単位：円）

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算現 額対比	調定額 対比
26年度	3,515,000	3,515,000	3,515,000	0	0	100.0%	100.0%
25年度	8,083,000	8,083,833	8,083,833	0	0	100.0%	100.0%

収入済額は351万5千円で、前年度と比較すると、456万9千円、56.5%減少している。

歳入総額に占める割合は0.2%（前年度0.5%）で、前年度から0.3ポイント低くなっている。

収入済額の内訳は、病院群輪番制病院運営費補助金351万5千円となっている。

第4款 財産収入

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算現 額対比	調定額 対比
26年度	2,269,000	5,389,155	5,389,155	0	0	237.5%	237.5%
25年度	1,200,000	1,200,035	1,200,035	0	0	100.0%	100.0%

収入済額は538万9千円で、前年度と比較すると、418万9千円、349.1%増加している。

歳入総額に占める割合は0.3%(前年度0.1%)で、前年度から0.2ポイント高くなっている。

収入済額の内訳は、老人保養センター温泉供給設定権利金返金300万円、ふるさと市町村圏基金運用利子120万円、不燃物搬送車両売却代金106万9千円、公用車売却代金12万円となっている。

第5款 繰越金

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算現 額対比	調定額 対比
26年度	21,512,000	21,512,000	21,512,674	0	0	100.1%	100.0%
25年度	38,138,000	38,144,642	38,144,642	0	0	100.0%	100.0%

収入済額は2,151万3千円で、歳入総額に占める割合は1.2%(前年度2.3%)で、前年度から1.1ポイント低くなっている。

収入済額の内訳は、平成25年度繰越金で2,151万3千円となっている。

第6款 諸収入

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入未済額	予算現 額対比	調定額 対比
26年度	37,328,000	52,761,543	38,805,690	0	13,955,853	104.0%	73.5%
25年度	30,745,000	51,176,901	37,221,048	0	13,955,853	121.1%	72.7%

収入済額は3,880万円6千円で、前年度と比較すると、158万5千円、4.3%増加している。

歳入総額に占める割合は2.1%(前年度2.2%)で、前年度から0.1ポイント低くなっている。

収入済額の内訳は、雑入3,879万3千円となっている。

収入未済額は、平成20年度の宮沢清掃センターの磁性物売却代金である。

第7款 組合債

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算現 額対比	調定額 対比
26年度	399,500,000	377,500,000	377,500,000	0	0	94.5%	100.0%
25年度	153,100,000	143,900,000	143,900,000	0	0	94.0%	100.0%

収入済額は3億7,750万円で、前年度と比較すると、2億3,360万円、162.3%増加している。

歳入総額に占める割合は20.9%(前年度8.7%)で12.2ポイント高くなっている。

収入済額の内訳は、エコぼ〜と焼却設備大規模補修事業債3億7,750万円となっている。

(2) 歳 出

歳出決算状況は、次のとおりとなっている。

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
26年度	1,815,142,000	1,769,351,285	20,990,580	24,800,135	98.0%
25年度	1,652,558,000	1,633,746,389	0	18,811,611	98.9%

①支出状況

予算現額に対する執行率は98.0%であり、前年度の98.9%から0.9ポイント低くなっている。支出済額は17億6,935万1千円で、前年度に比較して1億3,560万5千円、8.3%増となっている。

減少の主なものは、エコぽ～と管理費1億8,487万8千円、公債費元金1億4,373万7千円などである。

一方、増加の主なものは、宮沢清掃センター管理費3,457万9千円、エコぽ～と焼却設備大規模補修事業費4億2,688万1千円などである。

決算額を性質別（構成比）にみると、消費的経費では、人件費で3億889万8千円（17.5%）、物件費で6億2,909万9千円（35.0%）、維持補修費で1億5,239万9千円（8.6%）、扶助費307万円（0.2%）、補助費等で4,734万6千円（2.7%）で、消費的経費全体では11億3,274万8千円となり、決算総額の64.0%を占めている。投資的経費は、普通建設事業費4億2,688万1千円で、決算総額の24.1%を占めている。その他の経費は、公債費2億984万9千円で決算総額の11.9%を占めている。

性質別経費の内訳を前年度と比較すると、消費的経費では人件費で570万円、1.9%増、物件費で2,797万9円、4.7%増、維持補修費で4,727万円、45.0%増、扶助費で5千円、0.2%減、補助費等で2,477万6千円、34.4%減となっており、消費的経費全体では、5,616万7千円、5.2%増となっている。投資的経費全体を前年度と比較すると、2億2,710万4千円、113.7%増となっている。その他の経費では、公債費1億4,766万7千円、41.3%減となっている。

歳出性質別経費比較

(単位：千円)

	26年度	25年度	24年度
消費的経費	1,132,621	1,076,454	1,195,263
投資的経費	426,881	199,777	1,623,480
その他経費	209,849	357,516	524,359
合 計	1,769,351	1,633,747	3,343,102

②支出の構成

支出状況は、次の表のとおりである。

＜支出状況＞

(単位：円)

区分	予算現額	支出済額			翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比 (%)	執行率 (%)		
1. 議会費	1,517,000	784,078	0.1%	51.7%	0	732,922
2. 総務費	90,392,000	89,598,689	5.0%	99.1%	0	793,311
3. 民生費	1,076,000	1,016,717	0.1%	94.5%	0	59,283
4. 衛生費	1,509,252,000	1,468,098,613	82.9%	97.9%	20,990,580	20,162,807
5. 教育費	5,000	4,244	0.1%	84.9%	0	756
6. 公債費	209,900,000	209,848,944	11.8%	99.9%	0	51,056
7. 予備費	3,000,000	0	0.0%	0.0%	0	3,000,000
計	1,815,142,000	1,769,351,285	100.0%	98.0%	20,990,580	24,800,135

第1款 議会費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
26年度	1,517,000	784,078	0	732,922	51.7%
25年度	1,548,000	909,614	0	638,386	58.8%

支出済額は78万4千円で、前年度より12万6千円、13.8%の減となり、歳出総額に占める割合は0.1%で前年度とほぼ同率となっている。

不用額は、73万3千円で、前年度に比べ9万5千円、14.8%の増であり、予算現額に対する執行率は51.7%で、前年度に比べ7.1ポイント低くなっている。

第2款 総務費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
26年度	90,392,000	89,598,689	0	793,311	99.1%
25年度	96,013,000	95,458,820	0	554,180	99.4%

支出済額は8,959万9千円で、前年度より586万円、6.1%の減となり、歳出総額

に占める割合は5.0%で前年度に比べ0.8ポイント低くなっている。

支出済額の主なものは、一般管理費8,841万4千円（571万円減）、企画費108万2千円（13万5千円減）となっている。

不用額は、79万3千円で、前年度に比べ23万9千円、43.2%の増であり、予算額に対する執行率は99.1%で、前年度に比べ0.3ポイント低くなっている。

第3款 民生費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
26年度	1,076,000	1,016,717	0	59,283	94.5%
25年度	1,610,000	1,391,118	0	218,882	86.4%

支出済額は101万7千円で、前年度に比べ37万4千円、26.9%の減となり、歳出総額に占める割合は0.1%で前年度と同率となっている。

支出済額の内訳は、老人保養センター施設費である。

予算額に対する執行率は94.5%で、前年度に比べ8.1ポイント高くなっている。

第4款 衛生費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
26年度	1,509,252,000	1,468,098,613	20,990,580	20,162,807	97.9%
25年度	1,192,295,000	1,178,173,014	0	14,121,986	98.8%

支出済額は14億6,809万9千円で、前年度に比べ2億8,992万6千円、24.6%の増となり、歳出総額に占める割合は82.9%で前年度より10.8%増となっている。

支出済額の主な内訳は、救急医療対策費4,218万2千円（3万3千円減）、西部斎場管理費2,958万9千円（576万9千円増）、東部斎場管理費2,204万7千円（24万8千円増）、エコぽ〜と管理費3億3,182万9千円（1億8,487万8千円減）、宮沢清掃センター管理費3億6,397万6千円（3,457万9千円増）、環境対策費1億4,055万円（1,164万6千円増）、新川一般廃棄物最終処分場管理費4,509万3千円（856万4千円増）、エコぽ〜と焼却設備大規模補修事業費4億2,688万1千円（皆増）、クリーンぽ〜と管理費6,595万1千円（131万2千円減）となっている。

不用額は、2,016万3千円で、前年度に比べ604万1千円、42.8%の増であり、予算額に対する執行率は97.9%で、前年度に比べ0.9ポイント低くなっている。

不用額の主なものは、東部斎場管理費112万4千円、エコぽ〜と管理費838万9千円、宮沢清掃センター管理費376万9千円、エコぽ〜と焼却設備大規模補修事業費418万4千円である。

第5款 教育費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
26年度	5,000	4,244	0	756	84.9%
25年度	528,000	298,363	0	229,637	56.5%

支出済額4千円で、前年度に比べ29万4千円、98.6%の減となり、歳出総額に占める割合は0.1%で前年度と同率となっている。

支出済額の内訳は、勤労青少年ホーム費となっている。

予算額に対する執行率は84.9%で、前年度に比べ28.4ポイント高くなっている。

第6款 公債費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
26年度	209,900,000	209,848,944	0	51,056	99.9%
25年度	357,564,000	357,515,460	0	48,540	100.0%

支出済額は2億984万9千円で、前年度に比べ1億4,766万7千円、41.3%の減となり、歳出総額に占める割合は11.8%で前年度に比べ10.1ポイント低くなっている。

支出済額の内訳は、元金1億8,952万7千円（1億4,373万7千円減）、利子2,032万2千円（392万9千円減）となっている。

不用額は、5万1千円で、前年度に比べ2千円、5.2%の増であり、予算額に対する執行率は99.9%で、前年度とほぼ同率となっている。

第7款 予備費

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
26年度	3,000,000	0	0	3,000,000	0.0%
25年度	3,000,000	0	0	3,000,000	0.0%

支出済額はなく、不用額300万円となっている。

7 特別会計

当年度の特別会計は、CATV事業特別会計の1会計で、

歳入決算額 5億6,550万6千円 (予算対比96.9%、前年度対比99.5%)

歳出決算額 5億2,158万円 (予算対比89.4%、前年度対比97.4%)

差引残額 4,392万6千円

となっている。

(1) CATV事業特別会計

<歳入>

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算現 額対比	調定額 対比
26年度	583,745,000	571,085,290	565,506,197	0	5,579,093	96.9%	99.0%
25年度	604,768,000	572,970,816	568,390,196	0	4,580,620	94.0%	99.2%

<歳出>

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
26年度	583,745,000	521,580,437	0	62,164,563	89.4%
25年度	604,768,000	535,278,197	0	69,489,803	88.5%

予算現額5億8,374万5千円に対する決算額は、歳入5億6,550万6千円、歳出5億2,158万円で、歳入歳出差引額は、4,392万6千円の黒字となっている。

なお、当年度実質収支から前年度の実質収支を差引いた当年度の単年度収支は、1,081万4千円の黒字となっている。

収入済額5億6,550万6千円は、前年度対比288万4千円、0.5%の減となっている。内訳は、使用料及び手数料4億9,383万6千円、財産収入59万9千円、繰越金3,311万2千円、諸収入3,795万9千円となっている。

収入未済額は557万9千円で前年度対比99万8千円、21.8%の増となっている。内訳はCATV使用料542万6千円、ペイチャンネル料9万7千円、雑入5万7千円となっている。

支出済額5億2,158万円は、前年度対比1,369万8千円、2.6%の減となっている。内訳は、CATV費となっている。

8 財産管理

(1) 土地について

前年度末現在高165,930㎡で、本年度末現在高165,930㎡で増減はなかった。

(2) 建物について

前年度末現在高18,076㎡で、本年度末現在高16,298㎡で老人保養センター新川荘を黒部市へ無償譲渡したため、1,778㎡の減となっている。

(3) 出資による権利について

前年度末現在高310万円で、本年度末現在高10万円で出資していた老人保養センター温泉供給設定権利金300万円が温泉供給廃止のため返金となった。

(4) 物品について

本年度末現在高は小型貨物自動車ほか38品で、宮沢清掃センター不燃物搬送用ダンプ車1台が前年度から減となり、新川荘の黒部市への無償譲渡により冷凍冷蔵庫2台、ガスレンジ1台、電気貯蔵式湯沸器1台、聖観音菩薩1体、ボタン電話主装置1台がそれぞれ減となっている。

(5) 基金について

① 新川地区ふるさと市町村圏基金

(単位：円)

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現在高
地方債	499,850,000	0	499,850,000
定期預金	150,000	0	150,000
計	500,000,000	0	500,000,000

② ケーブルテレビ施設及び設備整備基金

(単位：円)

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現在高
定期預金	458,385,000	27,522,000	485,907,000
計	458,385,000	27,522,000	485,907,000

9 意見

(1)滞納関係について

一般会計及びCATV事業特別会計において収入未済金があるが、引き続き徴収体制の強化に努められるとともに新たな収入未済が発生しないよう努められたい。また、債務者の状況等を調査され、今後の取扱いについて検討されたい。

(2)施設の整備関係等について

2ヵ年継続事業のエコぽ〜と焼却設備大規模補修事業は順調に進んでいるが、各工程管理や安全管理などを十分に監視し、工事の円滑な進捗に努められたい。

宮沢清掃センターのごみ処理業務委託について、受託業者との業務連絡を密に取り、処理業務に支障をきたさぬよう意思疎通を図られたい。

旧中部清掃センター跡地の緑地については、更に地域住民に利用されるよう適宜環境整備に努められたい。

ケーブルテレビ事業のNHK衛星受信料の加入者支払いについて、団体一括支払いによる視聴料の割引制度は、契約者の負担軽減及び事業収益増加など双方にメリットがあるため、引き続き周知を図られたい。

また、視聴者サービスについては、番組審議会等でさまざまな意見を集約し、番組内容やその情報提供などの充実が努められたい。特に、生中継番組を充実させる事で視聴者の満足度を向上させ、地域密着を図られたい。

今後の放送設備の改修等については、その対応に必要な財源について積立金の計上等、適切な予算執行を図られたい。

(3)施設の安全管理等について

宮沢清掃センターにおいて爆発事故による設備機器の損傷が発生しており、原因と思われるガスボンベ等のごみの出し方を変更されているが、組合各施設のごみ処理に障害が生じないように広報等でごみの出し方について、引き続き住民への周知徹底をされるとともに、職員の安全管理についても留意願いたい。

10 むすび

以上で平成26年度新川広域圏事務組合各会計歳入歳出決算審査について概要と意見を述べたが、予算の執行に際してはその重要性を認識され、事務事業についても内容の充実した執行が行われていた。

各施設の運営管理について、経費の節減等効率的、合理的運営に努力がなされていると思われるが、なお一層の効率的運営を図られ、今後も広域行政の積極的な推進に向け、地域住民の福祉向上に努力されることを併せて望むものである。

別表第1

分担金及び負担金の目的別収入状況

区 分	平成 26 年 度			平成 25 年 度			前 年 度 対 比	
	収入済額(円)	収入率 (%)	構成比 (%)	収入済額(円)	収入率 (%)	構成比 (%)	増減額(円)	増減率 (%)
1. 組 合 経 常 費 分 担 金	88,952,000	100.0	8.1	93,915,000	100.0	8.1	△ 4,963,000	△ 5.3
2. 老 人 保 養 セ ン タ ー 分 担 金	856,000	100.0	0.1	1,474,000	100.0	0.1	△ 618,000	△ 41.9
3. 救 急 医 療 対 策 費 分 担 金	24,957,000	100.0	2.3	24,979,000	100.0	2.2	△ 22,000	△ 0.1
4. 西 部 斎 場 分 担 金	14,325,000	100.0	1.3	24,085,000	100.0	2.1	△ 9,760,000	△ 40.5
5. 東 部 斎 場 分 担 金	15,530,000	100.0	1.4	15,323,000	100.0	1.2	207,000	1.4
6. エ コ ぼ ～ と 分 担 金	243,920,000	100.0	22.2	371,102,000	100.0	32.0	△ 127,182,000	△ 34.3
7. 宮 沢 清 掃 セ ン タ ー 分 担 金	400,754,000	100.0	36.5	325,594,000	100.0	28.0	75,160,000	23.1
8. 新 川 一 般 廃 棄 物 最 終 処 分 場 分 担 金	134,434,000	100.0	12.2	181,011,000	100.0	15.6	△ 46,577,000	△ 25.7
9. 旧西部・東部清掃センター解体事業費分担金	12,862,000	100.0	1.2	12,862,000	100.0	1.1	0	0.0
10. ク リ ー ン ぼ ～ と 分 担 金	97,154,000	100.0	8.8	96,118,000	100.0	8.3	1,036,000	1.1
11. エコぼ～と焼却設備大規模補修事業分担金	52,555,000	100.0	4.8	0	100.0	0.0	皆増	100.0
12. 勤 労 青 少 年 ホ ー ム 分 担 金	△ 225,000	100.0	△ 0.1	527,000	100.0	0.1	△ 752,000	△ 142.7
小 計	1,086,074,000	100.0	98.8	1,146,990,000	100.0	98.8	△ 60,916,000	△ 5.3
1. 救 急 医 療 負 担 金	13,709,000	100.0	1.2	13,720,000	100.0	1.2	△ 11,000	△ 0.1
合 計	1,099,783,000	100.0	100.0	1,160,710,000	100.0	100.0	△ 60,927,000	△ 5.2

別表第2

分担金収入明細書

(単位:円)

分担金区分	市町名	魚津市	黒部市	入善町	朝日町	合計
	1. 組合経常費分担金		29,286,372	28,334,462	19,354,634	11,976,532
2. 老人保養センター分担金		290,475	280,197	182,647	102,681	856,000
3. 救急医療対策費分担金		8,463,644	8,163,130	5,329,428	3,000,798	24,957,000
4. 西部斎場分担金		7,641,630	6,683,370			14,325,000
5. 東部斎場分担金				9,137,742	6,392,258	15,530,000
6. エコぽ～と管理費分担金		77,294,278	79,168,091	55,404,858	32,052,773	243,920,000
7. 宮沢清掃センター分担金		131,833,216	127,750,673	90,754,504	50,415,607	400,754,000
8. 新川一般廃棄物最終処分場管理費		45,084,160	46,791,066	26,734,240	15,824,534	134,434,000
9. 旧西部・東部清掃センター解体事業費分担金				8,122,569	4,739,431	12,862,000
10. クリーンぽ～と分担金		32,685,239	24,571,853	21,277,914	18,618,994	97,154,000
11. エコぽ～と焼却設備大規模補修事業分担金		17,757,320	16,511,282	11,590,114	6,696,284	52,555,000
12. 勤労青少年ホーム分担金		△76,115	△73,376	△48,201	△27,308	△225,000
合計		350,260,219	338,180,748	247,840,449	149,792,584	1,086,074,000